

かくだ

Kakuda city

市議会だより

第178号

平成26年11月1日



ライブ配信やってます

※詳細は10ページ



▲決算審査特別委員会による現地調査のようす（平成26年9月12日 市民センター研修棟耐震改修工事）

■おもな内容■

第373回定例会	2～8
◇本会議の概要	2～3
◇陳情の処理・意見書の提出	3
◇決算審査特別委員会	3
◇審議結果一覧	4
◇一般質問	5～8

◆角田市議会主催（総務財政常任委員会主管） 仙台海川国道事務所『出前講座』	8
◆産業建設常任委員会行政視察	9
◆12月定例会日程（予定）	10
◆議会日誌	10
◆編集後記	10

平成25年度の決算を 認定しました

第373回定例会は9月4日に招集され、市長提出議案が19件、議員提出議案が5件、あわせて24件の議案を審議しました。上程された議案は、慎重に審議され、27日間の会期を経て9月30日に閉会しました。

本会議

◎第1日（9月4日）

会期を27日間と決定した後、平成25年度健全化判断比率についてほか2件の報告がありました。

次に、市長から上程された平成26年度各種会計補正予算など19議案について提案理由の説明の後、会計管理者による平成25年度決算の説明と喜多正行監査委員による決算審査報告がありました。

◎第2日（9月12日）

初日に提案された19議案に対し、小湊毅議員、日下七郎議員、八島定雄議員及び相澤邦戸議員の4名が質疑を行いました。

次に、上程された議案のうち条例関係5議案は所管の常任委員会に付託され、平成25年度各種会計決算認定の議案については、決算審査特別委員会（伊藤善昭委員長、小湊

毅副委員長）を設けて審査を付託しました。

◎第3日（9月26日）

角田市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正についてなど4議案について、討論、表決を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

次に、平成26年度角田市一般会計補正予算（第4号）などについて討論、表決を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

続いて、平成26年度住社橋橋梁整備工事請負契約の締結について討論、表決を行い、原案のとおり可決しました。

その後、一般質問が行われ、3名の議員が市政全般について質問を行いました。（5、6ページ参照）

◎第4日（9月29日）
前日に引き続き、4名の議員が一般質問を行いました。（6、8ページ参照）

◎第5日（9月30日）

常任委員会に付託された5議案について、総務財政・教育厚生常任委員長から審査の経過及び結果が報告され、質疑、討論、表決を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

次に、決算審査特別委員会に付託した決算議案の審査結果について伊藤委員長より報告があり、審議の結果、いずれも賛成多数で認定しました。その後、意見書の提出に関する議員提出議案5議案について、表決の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

主な補正予算の概要

▼一般会計（第4号）
歳入歳出予算にそれぞれ1億7,193万2千円を追

決算審査特別委員会

9月12日の本会議で、監査委員の柄目孝治議員を除く議員16名で構成する「決算審査特別委員会」を設置しました。この特別委員会は、同月25日までの実質6日間にわたり平成25年度角田市一般会計、各種特別会計及び水道事業会計決算の審査を行いました。

第3日目は、各種特別会計決算と水道事業会計決算の趣旨説明と質疑を行った後に、この特別委員会に総務財政分科会、教育厚生分科会及び産業建設分科会を設置しました。各分科会は、同月18日と19日に審査を行いました。最終日は、各分科会長の報告の後、表決の結果いずれも賛成多数で原案のとおり認定すべきものと決定しました。各種会計歳入歳出決算額は、左表のとおりです。

平成25年度 各種会計決算一覧表

（単位：円）

会計区分	決算額		
	歳入	歳出	
一般会計	13,169,412,431	12,526,774,352	
特別会計	国民健康保険事業	3,680,478,175	3,539,634,087
	後期高齢者医療	287,274,420	286,822,620
	介護保険	2,732,109,417	2,707,487,063
	公共下水道事業	2,415,199,016	2,333,468,421
	農業集落排水事業	101,598,007	101,496,267
	東根財産区	350,617	350,617
小計	9,217,009,652	8,969,259,075	
合計	22,386,422,083	21,496,033,427	

平成25年度 水道事業会計決算

●収益的収支	・収入の決算額	908,884,017 円
	・支出の決算額	956,068,385 円
●資本的収支	・収入の決算額	65,430,000 円
	・支出の決算額	274,184,622 円

加補正するとともに、地方債の補正を行いました。歳入の主なもの、固定資産税と市民センター整備事業充当債の追加で、歳出の主なもの、次のとおりです。

- 道路維持管理委託及び維持補修用材料費
- 防火貯水池解体撤去工事費
- 市民センター第2駐車場測量設計業務委託、用地購入及び整備工事費

条例の制定の主なもの

▼角田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

認定こども園、幼稚園、保育所などの教育・保育施設や地域型保育事業を行う事業者が、「施設型給付費」や「地域型保育給付費」を受ける対象として、適切な運営を行っているかを市が確認するため、その運営に関する基準を定めるものです。

○施行期日
子ども・子育て支援法の施行の日

▼角田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
子ども・子育て支援新制度

における「地域型保育事業」として位置付けられる4事業について、当該事業の認可を行うため設備及び運営に関する基準を定めるものです。

- ①家庭的保育事業
家庭的な雰囲気のもとで、少人数（定員5人以下）を対象にきめ細やかな保育を行うもの。
- ②小規模保育事業
少人数（定員6名～19名）を対象に、家庭的保育に近い雰囲気のもと、きめ細やかな保育を行うもの。
- ③事業所内保育事業
会社等事業所の保育施設において、従業員の子どもの地域の子どもと一緒に保育するもの。
- ④居宅訪問型保育事業
障害・疾患などで個別のケアが必要な場合や、施設がなくなった地域で保育を維持する必要がある場合などに、保護者の自宅において1対1で保育を行うもの。

○施行期日
子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行の日

市民センターを供用するために必要な行為は、施行の日前においても行うことができるものとする。

陳情の処理

▼東日本大震災で被災し、就学困難な幼児・児童・生徒に対する支援事業にかかる陳情
仙台市青葉区柏木一丁目2-45 民主教育をすすめる宮城の会
代表 太田直道

▼特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書の提出を求める陳情
仙台市青葉区国分町二丁目3-20 STOP! 秘密保護法ネットワーク 宮城
高橋正利

▼軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める陳情
大阪府東大阪市六万寺町三丁目12-33 軽度外傷性脳損傷仲間会
代表 藤本久美子

▼「手話言語法制定を求める意見書」の提出を求める陳情
仙台市宮城野区幸町四丁目6-2 一般社団法人 宮城県聴覚障害者協会
会長 小泉正壽

▼被災地の小・中・高校の教育条件整備、30人以下の学級編成、複式学級の解消、教職員の被災地加配を強化することを求める意見書

▼軽度外傷性脳損傷に関わる周知及び労災認定基準の改正などを求める意見書

▼「手話言語法」の制定を求める意見書

▼角田市市民センター条例の一部改正について
東日本大震災からの復旧・復興事業として、改築を進めてきた角田市市民センターのリニューアルオープンに伴い、開館時間・休館日・施設利用料等を改めて規定するなど、所要の改正を行うものです。

○施行期日

・研修棟及びホール棟のリニューアル室
平成27年4月1日
・ホール棟（リハール室を除く）
平成27年7月1日

○準備行為



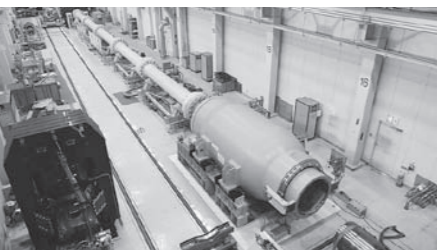
相模原市及び銀河連邦共和国との交流について

今野 林一郎 議員

議員▼昨年、今年と佐藤正友議長をはじめ議員有志数名で政令指定都市の相模原市の市民桜まつりに4月の第1土曜日・日曜日の1泊2日で訪問しました。

今年、角田市としての小さなブースを設けていただき、議員と有志の方で400パック販売しました。今年は、角田市としてのお邪魔をし、相模原市長とお会いして、今後の相談をしたいと思っております。都市と農村の交流というところで、都市で農村の特徴のある物産や生活、観光のPR等々をして角田市においていただくと、そのような交流になると思っております。

議員▼角田市は、地元にある角田宇宙センターとの連携が少ないと思えますが考えを伺います。市長▼角田宇宙センターの魅力のひとつに世界一の規模の『高温衝撃洞』という実験施設があり、NASA（アメリカ）も、こちらに来て共同研究していると聞いています。いろんな機会に角田宇宙センターをPRしていき、またそれを角田市の街づくりに生かすため、私なりに行動を起こしていきたいと思っております。



▲世界一の規模の『高温衝撃洞』 画像提供者：JAXA

議員▼8月26日付け河北新報「広島で起きた大規模土砂災害に連日、県は25日、土砂崩れや地すべりの恐れがある危険箇所のうち、比較的住宅の多い地域の調査を2022年度まで終える計画を明らかにした」との報道です。



土砂災害防止対策について

日下七郎 議員

状況について、角田市における土砂災害時の避難勧告・指示発令基準の作成は、議員指摘のとおり未着手でした。ただし、現在は土砂災害に關しての避難勧告・指示等の基準の検討を行い、当該基準を定めております。

議員▼土砂災害危険箇所の災害時の避難指示等は市長の責任です。地域住民の皆さんに、いざという時の避難行動等を十分に周知すべきだと思います。市長▼大変重要な問題なので、徹底していきます。特に危険箇所については、災害防止工事は、国・県・市が関わることでありますから早めに対応していきたいと思います。

表1 第373回定例会審議結果一覧

議員数は17名。議長は表決に加わらないため、表決に参加した議員数は16名。(○…賛成、×…反対)

Table with columns: Item Name, Decision Date, Decision Result, and Party (Club, Council, Citizens, etc.). It lists 16 items including budget amendments and ordinance changes.

各会派の構成メンバー
●クラブみんしん (谷津睦夫、今野林一郎、細川健也、伊藤善昭、柄目孝治)
●政友会 (渡邊誠、齋藤正一郎、小湊毅)
●市民クラブ (本田敏昭、小島正、湯村勇)
●日本共産党角田市議団 (日下七郎、八島定雄)
●無会派 (会派に属さない議員) 馬場道晴、相澤邦戸、高橋力雄副議長、佐藤正友議長



豊室地区のスクールバス運行について

本田敏昭 議員

議員 豊室地区の児童の保護者より、スクールバス運行について角田地区子ども会育成会に要望が出されました。角田小学校区は、もともスクールバスの運行はありませんでした。小田小学校の統合に伴いスクールバスの運行が始まりました。豊室地区も場所によっては小田地区より遠い児童がおりますので、今後検討していただきたく、教育長の考えを伺います。

しかし、市内においては、豊室地区やそれ以外の一部の地区でも、遠距離通学をしている児童生徒がいるという状況となっています。今後は、できるだけ早く市内全体の現状をさらに調査をしながら運行基準や運行計画を作成していかねばならないと考えています。

25年度は5回発行されており、平成26年度においては4月に続き、6月にも発行されています。最新の労務単価及び資材単価により積算をしているところと見えます。また、土木、農林土木、下水道などの工事においても、同様に最新の資料に基づく工事の設計単価で積算を行っており、資材や人件費の高騰分を反映しているところと見えます。

産業建設常任委員会行政視察

視察期間

平成26年7月2日(水) 4日(金)

視察地・目的

①長崎県大村市 「企業誘致について」

②大分県大分市 「河川空間の有効活用について」

③福岡県久留米市 「河川空間の有効活用について」

視察所感

①長崎県大村市(オフィスパーク大村・大村ハイテクパーク)

大村市は、「オフィスパーク大村」と「大村ハイテクパーク」において、産業団地の分譲等が行われておりました。長崎空港から6km、高速大村インターチェンジから2kmという、交通の利便性も兼ね備えた団地内は、緑豊かな公園や、高圧(6.6kv)配電線、光ファイバーケーブル通信網を地中埋設した最先端の整備がなされ、さらには、産業業務機能支援中核施設である「アルカディア大村」も立地するなど、業務支援体制が充実しています。また、長崎県産業技術センター、(財)長崎県産業振興財団、長崎県環境保健研究センター等が立地し、長崎県



▲「アルカディア大村」にて企業誘致についての説明を受ける。

の高度技術集積地として整備されておりました。誘致企業に対する優遇制度も充実しており、税制上の優遇措置、金融支援等が行われています。特に補助金については、施設等を整備した場合だけでなく、新製品開発・創造的技術開発・新製品販路拡大に対しても補助金が交付されています。大村市では、進出した企業に対して継続的に交流・支援・フォローアップをしていることから、誘致した企業に好印象を与え、その企業の紹介により、次の新たな企業誘致へと繋がるケースがあったとのことであります。

②大分県大分市(七瀬川自然公園) 大分市内を流れる七瀬川は、大きく蛇行している箇所が多く、洪水の際には水害などの不安を抱えていたため、国土交通省(旧建設省)により、昭和63年度から種田地区において蛇行部分のショートカット工事が着工されたことに伴い、大分市は「川づくりと一体となった街づくり構想」を提言、河川の改修と併せて、新旧河川に囲まれた地域及びその周辺の自然景観を最大限活用した、親水性のある多目的空間として公園整備事業を実施されておりました。

③福岡県久留米市(リバーサイドパーク) 久留米市の北の玄関口に位置する筑後川を背景に、筑後川らしさと自然環境・季節感の創出・水と緑のネットワーク等、久留米市における緑の基軸として河川のもつ緑的広がりを生かした河川空間の利用を目的に、昭和57年度にリバーサイドパーク基本計画を策定し、平成7年度には新宝満川地区において計画の拡大をしていました。水と緑に囲まれた中でのスポーツ・レクリエーションの拠点として整備を進めるとともに、自然を体験できる自然緑地空間、水辺空間の創出や、市民の憩い、潤い・健康づくりの場として、昭和58年度より事業に着手しており、平成25年度末の整備率は93%に達しています。河川空間約76haの活用については、東京工業大学教授との連携等により推進したとのこと



▲「リバーサイドパーク」の現地を視察

角田市議会主催 (総務財政常任委員会主管) 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 『出前講座』



▲「出前講座」の様子

「第8回議会報告会」において、市民の皆様からいただいた「議会活動や市政に対する意見・要望等」をさらに深く掘り下げて調査・研究するため、平成26年8月5日に角田市役所301会議室において国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 工務第一課長 小田桐淳司氏、調査第一課長 平館淳一氏を講師に迎え、議員及び関係課職員を対象として『河川をつくる』をテーマに出前講座を行いました。

阿武隈川の治水・利水・環境が総合的に達成できるよう計画し実施されてきた『阿武隈川水系河川整備計画【大臣管理区間】』及び『災害対策基本法と避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン(案)』について、全体的な話だけでなく、いずれも角田市を例にとって説明をいただき、非常に興味深く、勉強になる講義でした。

市議会12月定例会

日程(予定)のお知らせ

- 11月25日(火) 招集告示
会派代表者会議
- 27日(木) 議員協議会
議会運営委員会
- 12月 2日(火) **本会議(提案理由の説明)**
会派代表者会議
- 4日(木) 議会運営委員会
- 10日(水) 常任委員会(請願審査)
- 11日(木) **本会議(質疑・自由討議)**
会派代表者会議
- 15日(月) 常任委員会(議案審査)
- 16日(火) 常任委員会(議案審査)
- 17日(水) 議会運営委員会
- 18日(木) **本会議(討論・表決・一般質問)**
- 19日(金) **本会議(一般質問)**
議会運営委員会
- 22日(月) **本会議**

※請願及び陳情等の提出期限は、11月25日(火)までとなります。

※本会議の開会時刻は、午前10時です。

※**太文字**はライブ配信を行います。

議会を傍聴しませんか。

定例会は、年4回開催されます。皆さんの身近な問題が審議されており、どのような方針で市政が進められていくのかわかることができます。お気軽に足を運んでみませんか。

また、インターネットを利用したパソコン、各地区自治センターのテレビ及び市役所東庁舎1階の市民ホールのテレビでも議会中継がご覧になれます。



※日程は変更される場合がありますので、傍聴を希望される場合は、議会事務局(☎63-2124)にお問い合わせください。

第373回(平成26年9月)定例会

傍聴者数 13名
インターネットライブ中継視聴者数 82名

議 会 日 誌

7月	8月	9月	10月
30日 仙南地域広域行政事務組合議会定例会	1日 市議会だより177号発行	4日 定例会本会議(第1日)	15日 議会だより編集会議
	5日 角田市議会主催(総務財政常任委員会主管)国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所「出前講座」	1日 議員協議会	9日 議会運営委員会行政視察(10日)
	7日 宮城県後期高齢者医療広域連合議会定例会	1日 議会運営委員会	9日 東北市議会議長会事務局長会議(10日)
		4日 定例会本会議(第1日)	15日 議会だより編集会議
		28日 第373回定例会招集告示	
		27日 宮城県市議会議長会事務局局長会議	
		25日 福島県小野町議会公共施設建設等調査検討特別委員会行政視察	
		22日 総務財政常任委員会(教育厚生)	
		19日 決算審査特別委員会分科会(総務財政・産業建設)	
		18日 決算審査特別委員会	
		17日 決算審査特別委員会	
		16日 決算審査特別委員会	
		12日 定例会本会議(第2日)	
		8日 議会運営委員会	
		8日 正副委員長会議	
		26日 定例会本会議(第3日)	
		29日 定例会本会議(第4日)	
		30日 定例会本会議(第5日)	

編集後記

今回の定例会において、平成25年度一般会計及び各種特別会計歳入歳出決算等の認定に関して、慎重なる審議を行い、賛成多数で可決されました。また、来年度から「子ども・子育て支援新制度」が本格的に実施されることにより、条例を定める必要があり、その審議がおこなわれ賛成多数で可決されました。

この制度は、これまでの保育所、幼稚園の制度を大きく変更する複雑な内容となつていきますので、関係する方は、角田市からのお知らせ等に注意を寄せて頂き、不明な点は、担当窓口の「子育て支援課」にお問い合わせください。

今回の一般質問は7名の議員が行い、市政全般にわたり議論を活発に交わしました。

市民の皆様が日頃、お感じになっていることや、ご意見を私たち議員又は議会事務局までお寄せ頂きたく宜しくお願いします。

議会だより編集会議